

第16回

“日韓こころの交流”シンポジウム

公・民協働で取り組む地域共生社会の実現 先進的実践と課題

参加無料

2018年11月30日(金) 午後1:00～午後4:40

龍谷大学 響都ホール 校友会館

京都府京都市南区東九条西山王町31 アバンティ9階 (JR 京都駅八条東口より徒歩1分)

無縁社会と言われるように絆やつながりの薄い社会になってきました。人々のつながりにも格差があり、経済的格差と同じように孤立や孤独の谷間に落ち込んでいる人たちが存在しています。一人の社会的孤立も見捨てない社会が「地域共生社会」だとすれば、どのように実現することができるのでしょうか。「地域共生社会」の実現は、一人の不幸も見逃さないコミュニティケアの推進にあると考えると、行政と市民の公民協働で取り組む必要があります。子どもも大人も地域社会につなげていくとはどういうことを意味するのか、韓国と日本の国境を越えて、私たちになにができるのか一緒に考えていきます。

実施主体

【主催】

“日韓こころの交流”プログラム実行委員会
公益財団法人ユニバーサル財団

【共催】

社会福祉法人こころの家族
韓国社会福祉法人尹鶴子共生財団

【後援(申請中)】

一般社団法人日本社会福祉学会
一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟
公益社団法人日本社会福祉士会
特定非営利活動法人日本ソーシャルワーカー協会
日本地域福祉学会
龍谷大学短期大学部
韓国社会福祉協議会
韓国社会福祉士協会
韓国社会福祉学会

【参加対象】 社会福祉従事者および研究者、学生等、一般市民

■ 講師

【基調講演】

渋谷 篤男 社会福祉法人中央共同募金会常務理事
社会福祉法人全国社会福祉協議会前常務理事

【事例発表／パネルディスカッション】

栗林 知絵子 NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長
勝部 麗子 豊中市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー
キム・ジョンハン 韓国ノウォン区庁児童青少年課 児童にやさしい政策チーム長
ムン・ミジョン 韓国本五総合社会福祉館 ケース管理センター部長

コーディネーター

牧里 每治 関西学院大学名誉教授

同時通訳

●お申し込み

裏面に必用事項をご記入の上、実行委員会事務局(社会福祉法人こころの家族/特別養護老人ホーム故郷の家)宛に11月20日までにお申し込みください。(当日も受け付けます。)

問い合わせ先：公益財団法人ユニバーサル財団

〒160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル5階 TEL: 03-3350-9002 FAX: 03-3350-9008
E-mail: info@univers.or.jp <http://www.univers.or.jp>

事務局

日本：社会福祉法人こころの家族(特別養護老人ホーム故郷の家)
〒590-0142 大阪府堺市南区松尾3360-12 TEL: 072-271-0881 FAX: 072-271-5474
E-mail: kazoku@kokorono.or.jp <http://www.kokorono.or.jp>
韓国：韓国社会福祉法人尹鶴子共生財団
E-mail: kongsang@hanmail.net

参 加 申 込 書

11月30日開催の“日韓こころの交流”シンポジウムに参加申込みします。

ふりがな	
氏 名	
ご連絡先	〒 都 道 府 県 電話 () - E-Mail @
	上記の住所は（ご自宅・勤務先）*どちらかに○をつけてください。

ご職業についてお聞かせください。

勤務先	
職 種	

備 考	
-----	--

※当申込書に記載の内容は、当実行委員会からご本人への連絡以外には使用しません。